

シーズン最終戦で優勝を果たし、有終の美を飾る 2018年全日本ラリー選手権第10戦新城ラリー2018

日頃はプレイドライブ全日本ラリー選手権参戦プロジェクトに多大なるご理解とご協賛をいただきまして、誠にありがとうございます。

「プレイドライブ YH ノート NISMO S」は、11月3日（土・祝）～4日（日）に愛知県新城市周辺で開催された2018年全日本ラリー選手権第10戦「新城ラリー2018」に参戦いたしました。今季の最終戦を飾るのは、多彩なコースが待ち受ける新城の難関ターマックラリー。WRCの候補イベントとしても開催され、プロモーターの視察が入るなど、国内外から注目を集めるラリーとなりました。前戦を2位でフィニッシュしている日産ノート NISMO Sの伊藤隆晃／大高徹也組は、競技初日となる3日（土・祝）、オープニングのSS1でトップに立つと、湿って滑りやすいコンディションのなか、必死でマシンをコントロール。2番手に2.6秒差の僅差ながら首位を守り切って、初日を終えました。翌4日（日）も2カ所のSSでベストタイムを連発して後続を引き離すと、そのままリードを守り切ってフィニッシュ。今季最終戦を、シーズン初勝利で締めくくりました。



ドライバー 伊藤隆晃のコメント

「久しぶりに勝利を飾ることができました。マシン特性から考えて、Onikuboのような速いステージでの勝負だと思っていましたが、ツイスティなステージでも戦うことができたのが勝因ではないかと考えています。ライバルに隙ができたところで、間隙を突くことができたのが、大きかったですね」

JN1クラス リザルト

順位	ドライバー	コ・ドライバー	車両名	タイム/差
1	伊藤 隆晃	大高 徹也	プレイドライブ YH ノート NISMO S	1:42:29.7
2	小川 剛	佐々木 裕一	itzz ADVAN AN Fit	+11.3
3	古川 寛	廣田 幸子	スマッシュ DLitzz インディゴスイフト	+54.4
4	高崎 巧	馬場 裕之	NRS NOTE NISMO S	+3:57.1
5	山村 孝之	井沢 幹昌	チョコ&いざっち☆T・O・F☆スイフト	+5:34.6
6	いとう りな	竹原 静香	YH ACRE AW OKUYAMA VITZ	+7:07.5
7	坂地 広之	諸江 有希	COOL GO TOF スイフト	+11:10.7
8	大橋 逸夫	高橋 芙悠	" TWINGO" PERFORMED BY SYNCMARK	+11:39.3
9	相原 泰祐	山口 佳祐	ハーフウェイ コペン	+14:49.5
R	東 隆弥	遠藤 彰	DL リジット CUSCOe' Tune デミオ	

参加台数 10 台、出走 10 台、完走 9 台

プレドライブ

メカニックとして参加した日産自動車大学の学生たち

日産横浜自動車大学校より4名の学生が参加し、ラリーサービスを体験しました。3日間にわたり、限られた時間のなかでラリーカーの整備や経験を積みました。



葉山芳樹さん モータースポーツ科

「販売会社に内定を頂いていますが、モータースポーツ科に参加することで、今回のチャンスを頂きました。授業では、お客様のために責任感を持って作業する経験はできません。ラリーの現場では、自分の手がけたラリーカーが実際に競技を走るので、これまでにない責任感や緊張を感じました。ラリーの知識がなかったため、流れや作業を理解するのが大変でした。サービスの時間が決まっていて、時間内に作業を終わらせなければいけない状況を味わえたのは本当に良かったと思います。自分の手がけたクルマが優勝争いしていることが、こんなに楽しく、興奮するのかと驚いています」



村田瑞希さん モータースポーツ科

「今回、初めてラリーに参加しました。サーキット走行に興味があったので、モータースポーツ科に参加しました。サーキットレースは知っていましたが、ラリーは想像していた世界とはまったく別世界でした。今回参加したことで、新たに学んだことがたくさんあり、良い経験ができました。クルマがサービスに戻ってくると、想像以上に汚れていることに驚きました。競技車両ということで自分たちにかかる責任も非常に大きく、緊張しました。このようなプレッシャーを感じながらの作業はなかなか経験できないと思うので、本当に参加できて良かったです」



佐々木間生さん モータースポーツ科

「販売会社への就職が決まっていますが、これまでにない経験ができるということでラリーに参加しました。ラリーはサーキットと違って、狭い道や悪路を走るところに魅力を感じていました。サービスでは、限られた時間の中で、整備の早さと正確さが求められます。今回、指導していただいたタスカ・エンジニアリングさんが、プロメカニックふたりだけでテキパキとした動きや連携の取れた作業を進めるのを目の当たりにして、あらためて驚きました。また、自分たちが整備したマシンが、SSを何事もなく走行し、優勝争いをしてくれたことにも、驚いています」



西川涼さん モータースポーツ科

「レースも含めて、モータースポーツ活動に参加するのは初めてです。整備に関しても知らないことばかりで、とても新鮮でした。モータースポーツ科に入るまでは、あまりモータースポーツに触れてこなかったのですが、今回体験したことで、面白さを感じました。一方で、できなかったことも多く反省点や課題も残りました。これから仕事をするなかで、この経験を活かしていけたらと思っています。一番印象に残っているのは、プロのメカニックの方の効率の良い作業スピードには、感動しました。また、機会があればぜひ参加したいですし、ラリーを見に来たいとも思いました」

今季の全日本ラリー参戦は、これで終了となります。1年間のご支援を誠にありがとうございました。今後とも、引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。